



ありだし社協だより

今年度も引き続き、
6年生児童代表の



「将来の夢」を発信してまいります。
(次号以降、表紙に掲載予定)
次号は、
箕島小学校から「夢」発信！

20年後 あなたはどんな風に暮らしていますか？

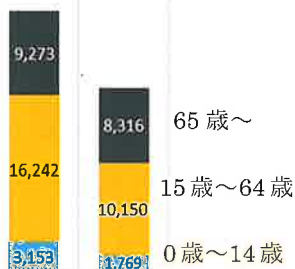
20年後あなたは何歳ですか？
誰とどこで暮らしていますか？
健康で暮らしていますか？
そのまた20年後の自分を描けますか？



40歳は 60歳に
60歳は 80歳に

有田市人口推計 (社人研)

総人口
28,668人 → 20,235人



2018年 2040年

支える世代がこれだけ少ないと、65歳以上の皆さんには健康で現役でいてもらいたいですね。



これらの質問の答えを考えると、どんなイメージがわかりますか？ 左の図は、有田市の人口推計を表しています。2040年には、65歳以上の人口が41.1%になる見込みです。これは、有田市全体ですが、あなたが今暮らしている地区ではどうでしょうか？ 地区によっては恐らく50%を超えているところもあるはずです。

生活支援コーディネーター が動き出しています！

スタート

今暮らしているところで、暮らし続けるために必要なもの・人・しくみを一緒に考え創ります。
この先、健康に暮らしていくために必要なことを提案していきます。
自分らしく暮らしていくために必要な生きがいや役割を一緒に探します。



有田市地域包括支援センターに所属し、有田市全体のことを考えていきます。

有田市社会福祉協議会に所属し、地区ごとに必要なことを考えていきます。
既に活動されている団体やサークルにお邪魔していきますので、よろしくお願ひします。
また、生活の困りごとを一緒に考えたいという方はご連絡ください。



平成30年度 事業計画・予算について

重点目標 1. 福祉教育の充実 2. 地域がつながる取組の推進 3. 相談支援事業の充実・発展

重点事業

1 子どもたちがつなぐ未来への希望 福祉の種まきプロジェクト



平成25年度から取り組みを始めた福祉の種まきプロジェクトは、昨年度から出前授業の在り方を変更し、子どもたちが主体的に地域と関わることで、地域で暮らす人の生き方を学び、役割を知ることができるようなプログラムを考えました。有田市で育つ子どもたちが、有田市のよさ・価値に気づき、ふるさとへの愛着を形成し、誇りあるまちとなるよう、地域・学校・家庭と協力して実践していきます。

2 居場所づくりプロジェクト

昨年度、重点事業としていきいきサロンの拡充を掲げ取り組み始めたところ、モデルとなる拠点の必要性や、地域福祉ネットワーク会議でも人が集まる場所の必要性が課題としてあげられました。そこから立ち上がった多世代共生の居場所「AGALLA」の活用について、地域の方と対話しながら提案し、地域の拠点となるべく普段のつながりづくりを推進します。

3 生活支援体制整備事業

有田市で昨年度から実施されている本事業について、第2層生活支援コーディネーターを受託します。生活支援コーディネーターは協議体と共に、有田市に足りない資源を協議し、しくみづくりを行ってまいります。受託初年度では、地域課題及び資源の把握を行い、地域課題への取り組みを進めてまいります。

4 支援ネットワークの強化事業

平成28年度に立ち上げた「地域福祉ネットワーク会議」では、2年間で、家財活用サイトやAGALLAでの活動など、一定の成果は出ているものの、まだその幅は狭く、地域課題を共有したり、積み上げていくには及ばないという課題があります。今年度は、地域に対する課題解決提起に留まらず、個別事案の検討など地域の専門職として相談支援技術の向上を図り、新規参画の促進に努めます。

有田市社会福祉協議会では、理事会（3月15日）、評議員会（3月29日）の議決を経て平成30年度事業計画・予算を決定しました。

善意銀行・福祉基金事業
3,600千円

「地域がつながる取組の推進」として、居場所づくりプロジェクトを実施します。

誰もが自分らしく暮らせる福祉のまちづくりを進めるには、昔ながらの隣近所の助け合いに加えて、地域の中に自分の居場所があり、自分の地域に関心をもてるように、まずはさまざまな人が交流し、つながりをつくる「出会いの場」を地域の中に広げていくことが重要です。

そんな“人と人を結び”、“心と心を結び”、“人と地域を結び”取り組みを、多世代共生の居場所「AGALLA」を拠点として推進していきます。



ボランティア活動事業
656千円

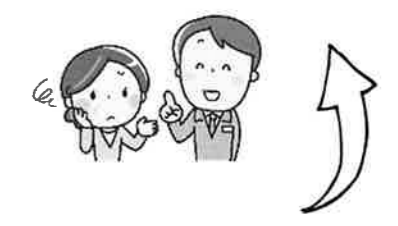
ボランティアに関する相談窓口となり、ボランティアをはじめたい方に登録グループや活動の紹介を行います。また、一般の方から子どもまで、多くの方がボランティア活動に参加できるよう、ボランティア体験講座を開催します。

さらには、災害時に備え、災害ボランティアセンターの設置・運営訓練を行います。

福祉サービス利用援助事業
8,938千円

判断能力の不十分な高齢者や知的障がい者、精神障がい者に対して福祉サービスの利用に関する情報提供、助言、手続きの援助や金銭管理、重要書類の預かりなどを行います。

また、成年後見制度による法人後見事業を行います。家庭裁判所から選ばれる成年後見人等の役割を、本会が法人として担い、財産管理や身上監護を行います。



法人運営事業 47,937千円

適正な法人運営や事業運営を行うとともに、各部門間の連絡、調整を行い、本会全体の適正な管理業務を行います。また、第2次地域福祉活動計画の実践も行います。

地域福祉の推進のため、「福祉教育の充実」に取り組んでいきます。地域住民が地域福祉を担っていくためには、住民自身が地域の様々な課題に気づき、その解決に向けて自ら取り組んでいく手法を学ぶ、気づきと学びのプロセスが必要です。そのことを通して、福祉課題に主体的に取り組む意識が形成され、結果、地域の福祉力が育われます。

また、「相談支援事業の充実・発展」にも取り組みます。普段のつながりがあることで、住民同士も専門職も相談を気軽に行うことができます。将来的には、地域での相談支援体制をつくりあげていくことを念頭に置きながら、まずは、今あるネットワークの拡充と、専門職が事例検討を通してスキルアップにつなげていきます。

生活支援体制整備事業 4,010千円

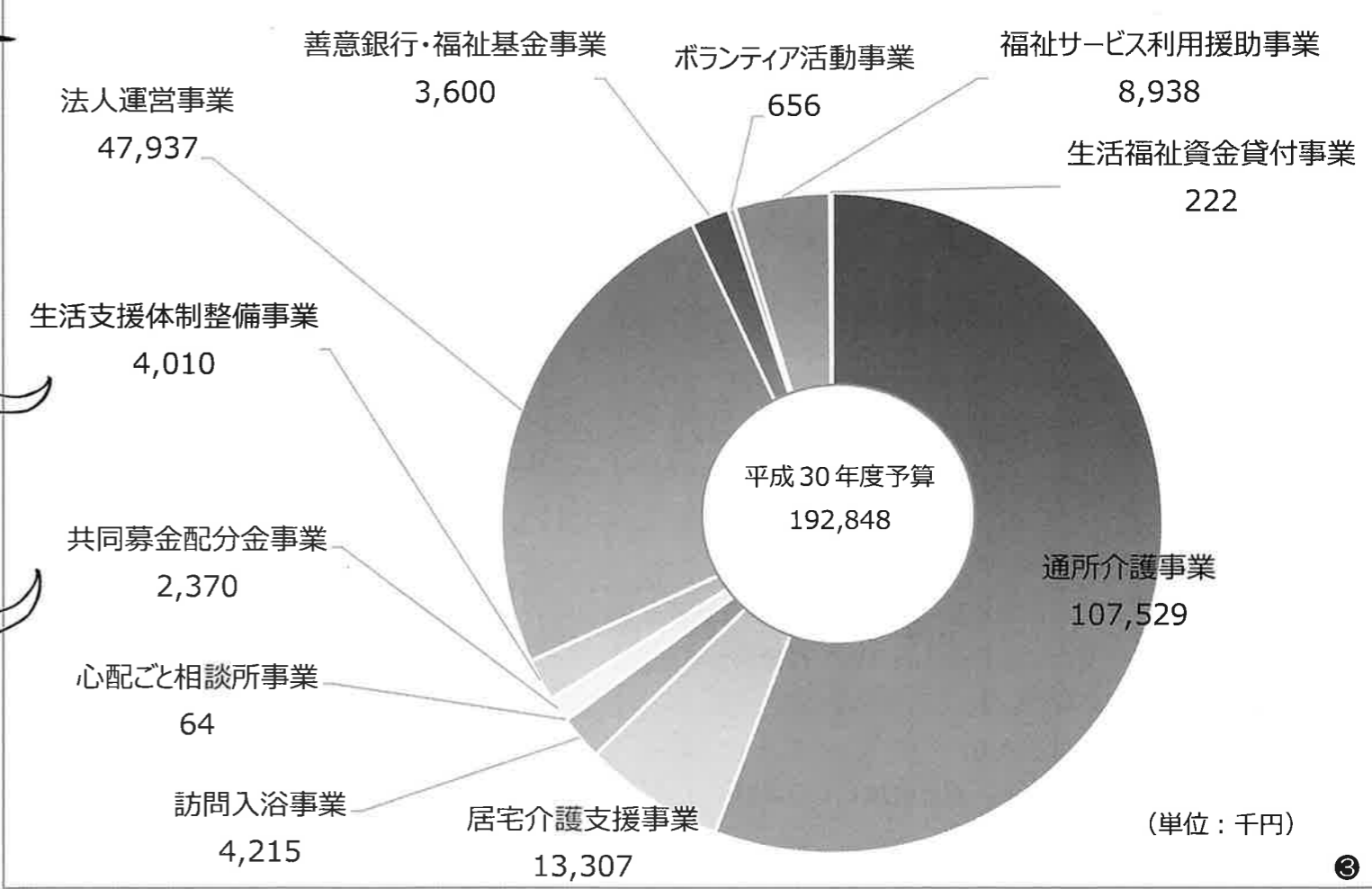
有田市で昨年度から実施されている本事業について、第2層生活支援コーディネーターを受託し、協議体と共に、有田市に足りない資源を協議し、しくみづくりを行ってまいります。

今年度においては、各地域へ入り、様々な方との対話をベースに意識啓発、活動促進につなげていきます。また、地域課題及び資源の把握を行い、地域課題への取り組みを進めてまいります。

共同募金配分金事業 2,370千円

ご協力いただいた共同募金は、県共同募金会を通じ、高齢者、障がい児者、子どもたちへの福祉活動のほか、ボランティア活動等、社会福祉事業の貴重な財源になっています。

有田市においては、小中学校への学校図書への寄贈、保育所・幼稚園での人形劇の上演、高齢者福祉活動、ボランティア活動の推進等、地域の身近な活動に使用させていただいています。



社協けあまね 健康マメ知識



みなさんこんにちは。有田市社協のケアマネージャーです。風薫る5月、爽やかな季節になりましたね。

今日のテーマは「紫外線」です。「紫外線」と聞くと真夏をイメージする方も多いと思いますが、実は、5月頃の紫外線と7、8月の

紫外線量はほぼ同じと言われています。紫外線の浴び過ぎは健康状態にも影響があります。正しい紫外線対策をして、外出を楽しみましょう。

「紫外線」とは目に見えない太陽光線の一種で、3種類あり、地表に届くのはA波(UVA)とB波(UVB)の2種類とされています。

【紫外線の良いところ・悪いところ】

良いところ
殺菌効果・脱臭効果（天日干しは昔からの知恵です）
ビタミンDの生成（カルシウム吸収を助け、骨を強く）
セロトニンの分泌（気分を安定させ、うつ状態を改善）

悪いところ
皮膚への影響（シミ・そばかす・シワ、皮膚がんなど）
目への影響（老人性白内障に影響があるとされています）

【紫外線対策5か条】

- ① 紫外線の強い時間帯の外出を控える。
(特に10時～15時)
 - ② 屋外ではできるだけ日陰で過ごす。
 - ③ UVクリームを利用する。
 - ④ 帽子、サングラス着用の習慣をつける。
 - ⑤ UVカット対応のウェアを活用する。
- 紫外線対策を心がけ、健康にお過ごし下さい。

和生持ち込み企画

箕島っ子集会

@AGALA ~みのしまきまき！みんなで巻きずしづくり体験～



箕島で暮らす子どもたちに、有田市特有の郷土料理文化があることを知ってもらい、交流したいと和歌山大学観光学部の学生が企画してくれました。

当日は、箕島小学校に通う子どもさんを中心に20名以上が参加し、ワークショップで知識を得てから実際に自分で巻きずしを巻いてみんなでいただきました。楽しく学び、美味しかったです。

ご指導いただきました北畑商店様、ありがとうございました。

社会福祉協議会主催

グラウンドゴルフ大会のお知らせ

赤い羽根共同募金配分金事業として、グラウンドゴルフ大会を行います。たくさんの方のご参加をお待ちしています。

日時 平成30年5月29日(火) 午前8時30分より
(雨天の場合は5月31日(木)に延期します。)

場所 東燃竹田グラウンド

対象者 概ね60才以上の方

申込み 事前申込不要です。当日お越しください。

<お問い合わせ> 有田市社会福祉協議会 電話 88-2750

